



【代表事業者】タイガー魔法瓶(株)

【共同実施者】赤澤機械(株)、岐阜プラスチック工業(株)、ミサワホーム(株)、日本通運(株)

【実施年度】令和6～8年度

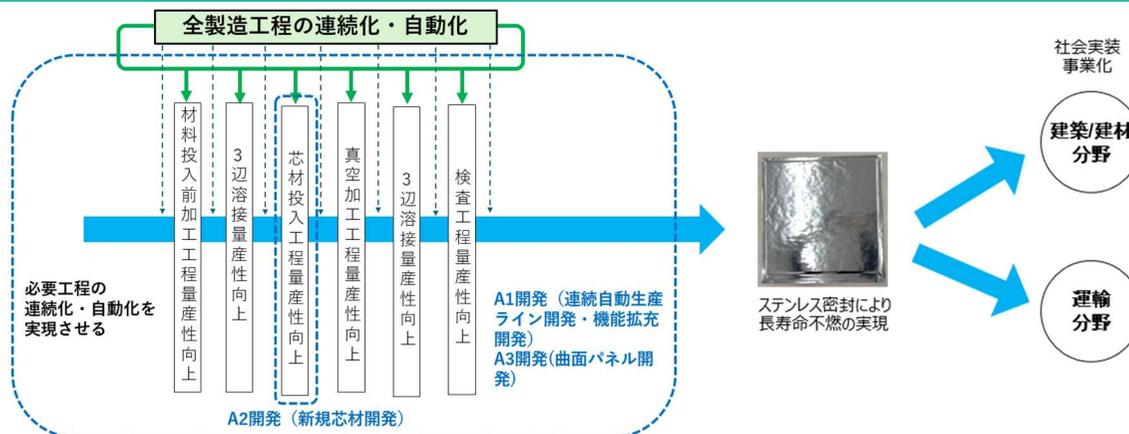
【委託額+補助額】332,260(千円)

概要・目的 既存真空断熱材は経時的に真空度が低下する課題があり可燃物でもある。ステンレス密封によりこれらを克服し長寿命化・不燃化することで、真空断熱材を建材用途に本格活用することが可能となりカーボンニュートラルに貢献できると考える。

□技術開発の内容

- A1【連続自動生産ライン開発及び機能拡充開発】
→ 連続化・自動化・大型化
- A2【パネル高機能化に向けた新芯材の開発】
→ 軽量化・断熱性能向上
- A3【曲面パネル製造技術開発】
→ 曲面化
- C【実証】
→ 建築/建材分野、運輸分野

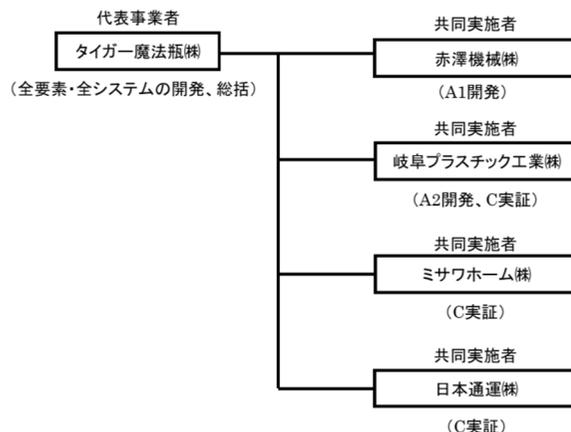
□システム構成図



□主な目標

- A1: 各加工工程の連続化・自動化実現
連続化・自動化による日産数向上
パネルサイズ大型化実現
- A2: 新規の芯材開発による軽量化実現
断熱性能向上
- A3: 曲面化に適した材料開発、加工技術開発による曲面化実現

□実施体制図



□スケジュール表

	令和6年度	令和7年度	令和8年度
要素技術A1開発	連続化・自動化	連続化・自動化・大型化	サイズ可変
要素技術A2開発		軽量化・断熱性能向上	軽量化・断熱性能向上
要素技術A3開発			曲面化
システム統合B			全要素統合
実証C	建築・運輸	建築・運輸	建築・運輸